

札幌東徳洲会病院



1. 病院概要

名称 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院

所在地 札幌市東区北33条東14丁目3-1

病院長 太田 智之

病床数 325床

診療科 標榜科26科

循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科
小児科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、整形外科
脳神経外科、心臓血管外科、形成外科、頭頸部外科、
皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、麻酔科、放射線診断科、
放射線治療科、病理診断科、泌尿器科、
リハビリテーション科、歯科口腔外科、救急科、総合内科、

1. 病院概要

認証等



国際医療施設認証 (JCI)

米国の国際医療機能評価機関
(JCI : Joint commission international)
の認証を取得



外国人患者受入れ医療機関認証 (JMIP)

一般社団法人 日本医療教育財団



日本医療機能評価機構認証



卒後臨床研修評価機構

外国医師臨床修練指定病院認定

外国の医師免許を持ち、一定の臨床経験がある医師が、日本で医療研修を目的とした診療を行うことができる。

外国人患者の受入れに関する協定 2017年：札幌市と締結

1. 病院概要

1F総合受付～外来部門

主要な表示は、英語、中国語、ロシア語で表記



2. 国際医療支援室

2013年4月開設

医師1名（救急科）、医療通訳10名（常勤・非常勤）

通訳対応言語：中国語（4名）・英語（2名）・ロシア語（3名）

（スペイン語・ポルトガル語・グアラニー語・インドネシア語）

利用通訳サービス：メロン（コニカミノルタ）、メディフォン、どこでも通訳、
EAJ電話通訳サービス



2. 国際医療支援室（主な業務）

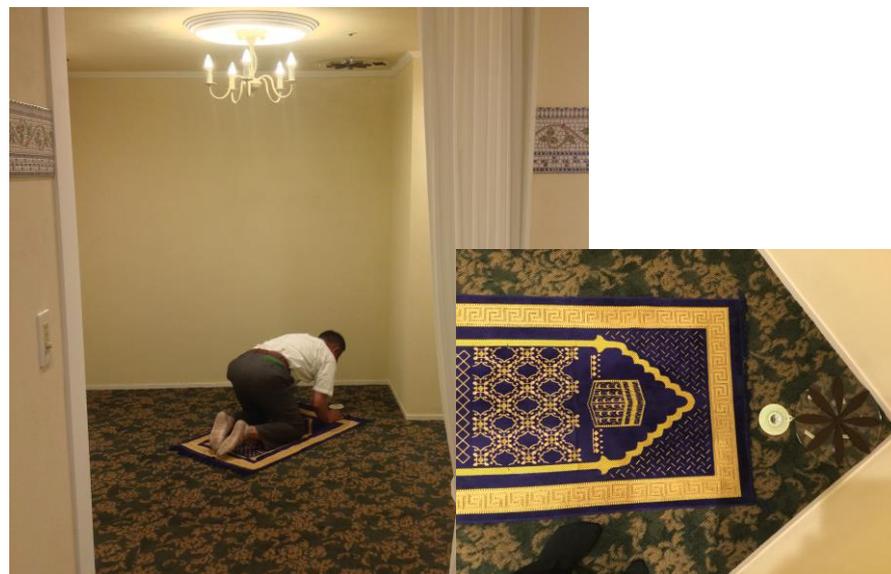
- 受付～診察/検査～会計～薬受取の通訳
- 院内書類
（診療申込書、同意書、説明書などの外国語版作成）
- 電話、メール、SNSの問い合わせ対応、診療科との調整
- 海外渡航PCR検査の予約調整・証明書作成
- 診断書等の翻訳
- JMIP関連の統計業務
- 海外病院との連携窓口（コロナで中断）
- 外国人患者を対象とした新規サービスの検討・企画

2. 国際医療支援室

待合ラウンジ

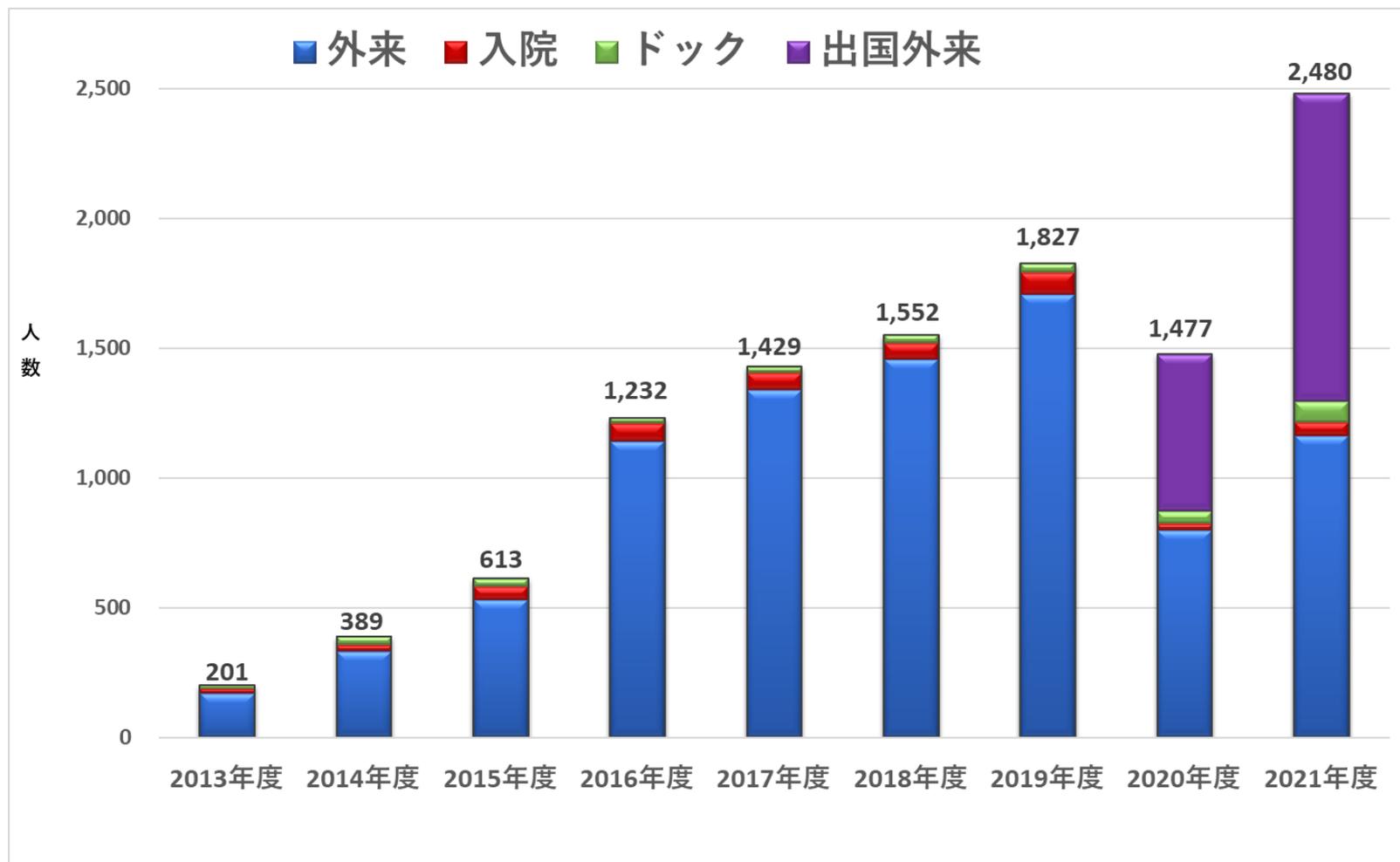


礼拝室



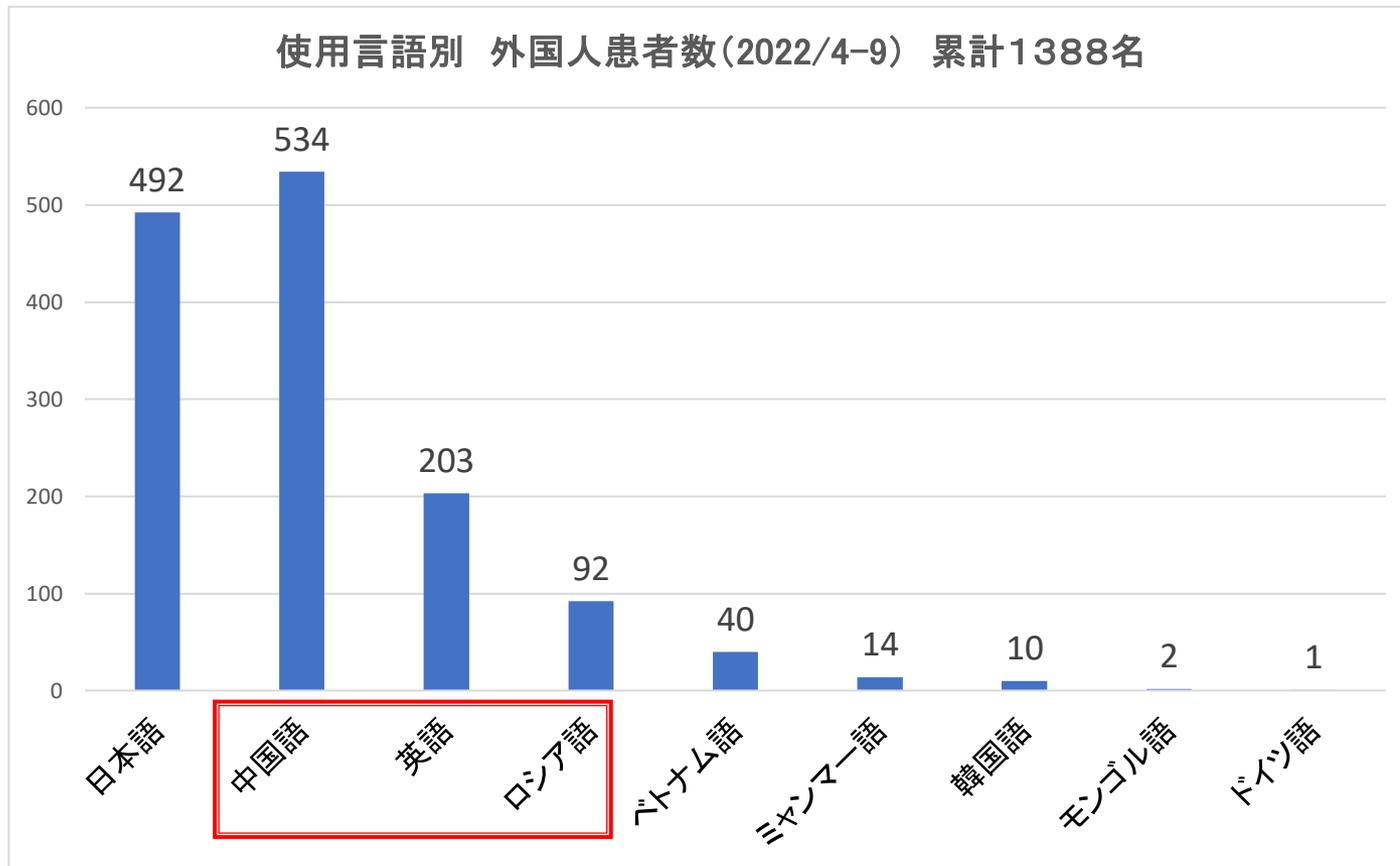
2. 国際医療支援室（外国人患者数）

- 2020年度から新型コロナウイルス感染拡大にともなう入国規制により、観光客の外来がほぼ皆無。
- 出国外来（海外渡航PCR検査陰性証明）のための外国人来院数が多い。



3. 国際医療支援室（外国人患者数）

- 現在、国際支援室スタッフが通訳として関与しているのは、中国語、英語、ロシア語のみ。
- 他の外国語は、メロン（コニカミノルタ）、メディフォンなどの遠隔通訳サービス。
- 時間外では、中国語、英語、ロシア語も遠隔通訳を利用。



3. 国際医療支援室（外国人患者の傾向）

- ここ数年は、ほぼ在住者のみ。
- 中国人が群を抜いて多く、中国語の需要が最も高い。
- 現状、中国語通訳の需要は、ほぼ毎日あるが、英語、ロシア語の需要頻度は限定的。
- 日本の入国規制緩和により、英語の需要増を見込む。また、一部、台湾等の中国語需要も見込む。
- ロシア語は、政治的理由により日本との直行便がないため、早期の需要回復は見込んでいない。（問い合わせは頻繁に来る。今月1名、医療ビザで来院予定。）

3. 札幌東徳洲会病院への道順

- 地下鉄東豊線さっぽろ駅から栄町行に乗車、5駅・約10分で新道東（しんどうひがし）。
- 新道東駅5番出口から徒歩5分程度。

